

東北銀行はこのたび青山支店及び共同店舗とする大館町支店、月が丘支店を新築移転しました。外観は、地域のシンボルである、明治期に兵馬の訓練場として建築された覆馬場のレンガ材をモチーフに用い、意匠性と環境性を両立したデザインを採用。照明は全体的な柔らかさを重視し、各スペースに相応しいLED器具が選定されました。

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」という経営理念を掲げ、1950年の設立から地域社会とともに歩んできた東北銀行。このたび新築移転した新生青山支店は盛岡西地区の基幹店舗として商談や会議のDX化、バリアフリー化などを図るとともに、外皮の高断熱化、高効率な省エネルギー設備を整え、50%以上の省エネを達成する環境に配慮したZEB Ready（ゼブレディ）仕様になっています。



【 物件概要 】  
所在地：岩手県盛岡市西青山2丁目29番60号  
構造規模：鉄骨造 地上2階建  
敷地面積：1,176.75㎡  
延床面積：721.93㎡  
設計：(株)中居都市建築設計  
施工／電気：城北電機(株)  
竣工：2025年10月30日



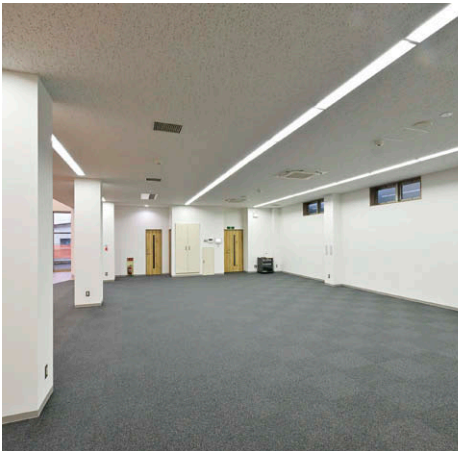
待合いロビー 吹き抜けの天井からLED一体形ダウンライト(温白色)②による温かみある照明演出

暖色系の照明演出で温かみある雰囲気をつくり、柔らかな照明が外部にもあふれ出るよう設計。

照明設計については、店舗内の温もりがガラス面を通じて外部にあふれ出すような印象を与えることを意図しています。レンガルーバーは外観の印象的なアクセントになっており、日中は陽射しを遮蔽し夜間はルーバー背面に設置したスポットライトにより積み上げたレンガの隙間からも光がこぼれます。地域に安心感を与える雰囲気演出するとともにランドマーク的な役割も果たします。

店舗所在他は盛岡西地区の主要な住宅街と隣接し、利用者が多く来店

するため、待合いロビーは吹き抜けを設けたゆとりある空間を確保。LEDダウンライトで柔らかな空間を創出しています。行員の執務スペースはLEDベースライトで明るく快適な照明としました。執務以外の、休憩室、廊下などは木目を使用した内装とともに暖色系のLEDダウンライトで安らぎを感じられるように配慮しています。このほかピロティやATMコーナーも含め全体的にLEDダウンライトを多用し主張の強すぎない形態の器具を選定し、空間を際立たせる工夫がなされています。



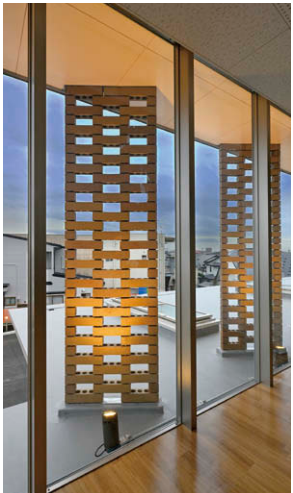
1F 執務スペース LEDベースライト①で明るく執務しやすい空間を創出



1F ATMコーナー LEDユニット交換形ダウンライト(温白色)④による照明



薄暮の外観  
柔らかな光が外部にあふれ出す照明設計



2F レンガルーバー  
スポットライト(電球色)⑥による照明演出



2F 書庫(左) LEDユニット交換形ダウンライト(温白色)④による照明

2F 廊下(中央) LEDダウンライト(電球色)③による柔らかな雰囲気の共有スペース

2F トイレ(右) LED一体形ダウンライト(電球色)⑤による照明



主な掲載器具一覧 設置場所	器具名 (品名)	形名	台数	備考
店内	① LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ埋込形	LEKR415523N-LS9	47	消費電力:32.5W
	② LED 一体形ダウンライト 6000 シリーズ	LEKD60351MWW-LD)	18	消費電力:45W
	③ LED ダウンライトー一体形ダウンライト	LEDD87045L(W)-LS	21	消費電力:6.8W
	④ LED ユニット交換形ダウンライト	LEKD153025N-LS9	22	消費電力:11.1W
	⑤ LED 一体形ダウンライト 500 シリーズ	LEDK05031L-LS9	13	消費電力:4.2W
	⑥ 屋外用スポットライト	LEDS88900(K)	9	消費電力:7.3W